

人口 (男) 4,774 人
 (女) 5,038 人
 合計 9,812 人
 11月中の転入 31 人
 転出 31 人
 世帯数 2,220 世帯
 (11月末日住民登録人口調)

発行日・51・12・25(2,700)
 発行・秋田県合川町役場
 編集・企画課

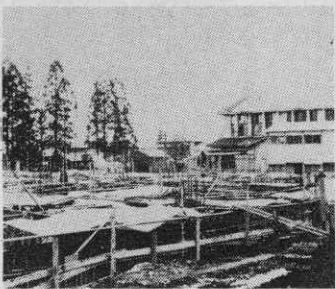
庁舎完成予想図



来年九月の完成をめざして

新庁舎建築工事

役場の新庁舎建築工事がはじまりました。現在の庁舎は、町の合併後間もない、昭和三十二年に建築されたもので、以来二十年を経過して、その間、増大する事務量に伴なう、職員数の問題などもあって一部増築を行ってきました。しかし、最近、さらに建物のいたみがひどいことなどから五十一年の新年度予算で調査費を計上し、本格的に建設計画が進められておりました。



来年9月完成をめざしてよいスタート

新庁舎は、現庁舎の後およそ二、五〇〇平方メートルの敷地を整地し、鉄筋コンクリート二階建て、一階一、三八七・七五〇平方メートル、二階一、二三〇・〇九〇平方メートル、水槽室、八四・四四五二平方メートルの計二、七〇二・二八五二平方メートルの近代的な技術をふんだんに取り入れたモダンな建物となり、総工費四億四千四百二十八万三千円を九月の定例町議会で予算化、十月二十日に中央大手六社による指名入札が執行され、大成建設K

Kが本休工事費、三億三千三百万円を落札、工事が着工されました。計画によりまずと、一階

南保育園めでたく完成

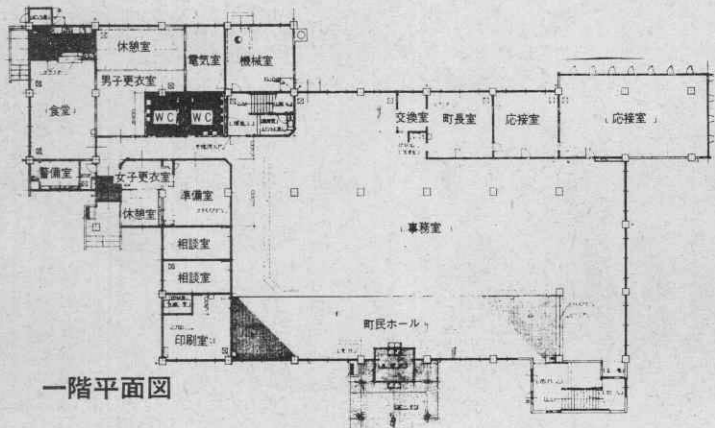
かねて建築中であった、町立南保育園がこのたびめでたく完成。十一月二十日喜びの中で竣工式が行なわれました。

町立合川南保育園は、昭和三十七年四月一日より収容定員六〇人で開設された

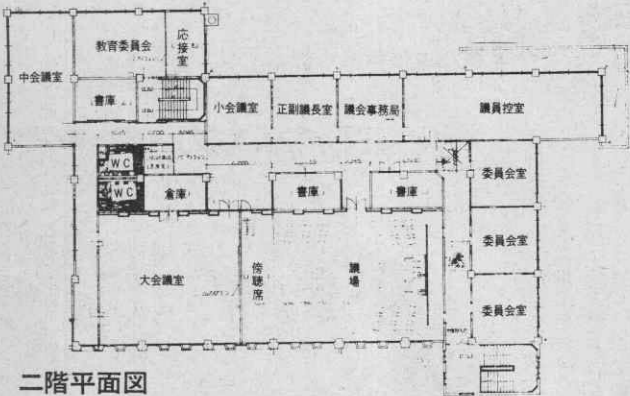
とし、二階は本格的に設計された議場をはじめとして委員会室、正副議長室、議員控室、議会事務局の議会関係と教育委員会事務局、それに大中小の会議室、書庫、倉庫、湯沸室となっており、町の中心施設にふさわしい設計と配慮がなされております。

この新庁舎建築工事は五十一年、五十二年の二カ年で実施する計画になっており、完成は来年九月三十日の予定です。

現在、今年度予定の基礎と浄化槽工事が進められており、本格的工事は五十二年度となっております。



一階平面図



二階平面図



めでたく竣工した町立南保育園

工事は小畑勇設計事務所設計により株式会社五輪産業が請負、総工事費三千四百九十八万円で今年の六月二十八日工事を開始、十一月四日、見事に完成したものです。

衆議院議員総選挙開票結果

(1区 定員4人)

		町	県
総投票数	5,713	(403,735)	
有効投票数	5,586	(399,367)	
無効投票数	127	(4,368)	
投票率	80.94%	(77.79%)	
佐藤 敬博	1,706	(72,166)	
藤田 英武	1,614	(84,274)	
木川 義三郎	885	(90,676)	
中川 利三郎	875	(63,493)	
北川 勝	302	(23,148)	
川口 大助	204	(65,610)	

新しい保育園は、これまでであった園の西側に隣接する八百六十二平方メートルを確保して、鉄骨平屋建て、建築面積三百六十二・五四平方メートルの保育室、乳児室兼ふくく室、遊戯室、事務室兼医師室、職員休憩室、調理室

子供の体力をつけるために、小学生のスポーツを振興するよう提唱している。

町長日記から

最近では部落毎に体育協会が、出来るところが多いので、小地域社会から地道にこの提唱がうけとめられて行われることは、新しい時代を担う子供と親にとって最もふさわしい町事となるのではないか。

合川町産業文化祭

にぎやかに

連帯の手と心がひらくわが郷土をテーマに、合川町産業文化祭は十一月十四・十五日の両日、合川中学校を会場に行われました。

この文化祭はこれまで合川町公民館が主体となつて開催していましたが、今年からは合川町農業協同組合を実施主体に加え、さらに町内の各機関、団体の協賛により町の一大行事として計画、名称を産業文化祭として開催されました。

会場には、収穫も終り一息ついた農家のみなさんをはじめとして多くの町民のみなさんが参加し、記念講演や芸能発表、談話会の各行事や展示会に深く感銘をされておりました。

以上、カメラでとらえたスナップをご紹介します。



町の「ミニ交換会」は盛会のうちに開かれました。 —開会式—



町民の皆さんに深い感銘を与えた田中澄江先生の記念講演



冷害など、きびしい状況下で農業経営について熱心な討議が行われた。 —談話会—



烏山町長の案内で展示会場を一巡。



優秀な農産物が一っぱいの品評会会場見事な展示作品に思わず目をとめる。 —展示会—



見事な展示作品に思わず目をとめる。 —展示会場—



大きな拍手をうけて演奏する南小のトランペット鼓笛隊 —芸能発表—

日頃の練習の成果を発表する琴クラブの皆さん —芸能発表—



出番を待つチビッコたち —芸能発表—



大根を引き抜く少女の喜び。見守る両親のうれしそうな顔が収穫の喜びを表現した。



高校野球のはつらつとしたプレーを見事にとらえた。スライディングする走者を刺した野手の喜びがよく出ている。

合川町広報写真コンクール

特選に三木田の三浦(欽)さん

第二回合川町広報写真コンクールは「みんなで作る郷土、のびゆく合川」をテーマに作品を公募したところ、多くの方々から出品いただき、出品された作品はどれも力作ぞろいですが次のおり決まりました。

また、応募された作品を十一月十四、十五の両日に行われた産業文化祭の中で写真コーナーを設けて、みなさんにご覧いただきました。



▼入選 彼岸花づくり 三浦欽一(三木田)

人形をあやつる吉田千代勝さんの真険な表情。とくに生き生きとした目の輝きがすばらしい。



彼岸花づくり。婦人たちの表情をよくとらえた。もう少し花らしくなったところを写せばさらに生きたろう。



奴踊りの婦人たち。真剣な顔、はにかんだ顔など一人一人の表情が面白い。

大野台ハイランド 「誕生の森」記念植樹

百三十人が参加



「こどもが健やかに成長することを願って」合川町公民館では、大野台ハイランドにある未整備地を活用して今年から毎年同じ学令児となるお子さんを対象にして緑化コーナーを設け、去る十一月七日第一回目の記念植樹が行われました。

この日は絶好の秋晴れに恵れ一歳児を持つ家庭六十世帯百三十人が参加し、

レンゲツツジと山ツツジをそれぞれハイランドの周辺一帯に植樹し、記念の標柱を立て参加者一同で記念撮影のあと、烏山町長は参加世帯に「育苗愛林」と書いた色紙を贈り、こどもたちが、記念樹とともに風雪に耐え立派に成長するよう励ましのこぼをおくりました。



「育苗愛林」で健やかにと願いをこめて植樹



出番を待つチビッコたち —芸能発表—

年金を止められては大変です。

拠出制老齢年金・忘れずに現況届を出しましょう。

国民年金の老齢年金を受けている人は、年四回の各支払期ごとに、自動的に年金が支払われていますが、引き続き年金を受けるためには、年一回、「国民年金受給権者現況届」を出さなければなりません。

今年、この届を出さなければならぬ人は、五十二年二月十五日以前から老齢年金を受けている人となっています。

この人達には、社会保険庁から「現況届」の用紙が送られてきますので、説明をよく読んで、記入するところや証明を受ける

戸籍謄本の請求は「使用目的」を明確に

来る十二月一日から戸籍謄本の交付請求のしかたが改正されました。

改正の理由は、戸籍を不当に利用して、国民のプライバシーを侵害することのないようにすることにあります。

今後、他人の戸籍や除籍の謄本を請求するときは、「請求の事由」つまり何の目的に使用するかを具体的に示していただくこととなります。

もし、その請求が不当な目的によるものである場合は、これに对应じられないこととなります。

本人といつわり、うその事由を示して、戸籍の謄本の交付を受けたときは、過料に処せられることがあります。

また、戸籍の閲覧はできません。

なお、郵便で請求する場合の手数料は、必ず現金書留か、郵便局の定額小為替または、切手で納めてください。

スリップ事故に注意!!

雪が降ると、急に増える

冬期の事故防止

電線に注意しよう。

①電線の近くでたこあげや

ひこうき遊びはやめよう。

②変電所や発電所の危険なところへは入らないようにしよう。

③切れた電線には絶対にはさわらないようにしよう。

もし電線にひっかかったり、異常が発見されたときは近くの東北電力へお知らせ下さい。

軽費老人ホーム

大野台エコーハイイツ

入所案内

この施設は、老人福祉法に基づき、秋田県で初めて設置された施設です。経済的問題とは別に、家庭環境や住宅事情などの理由で、長期又は一時的に自宅において生活することが困難な方が、安い費用で入居し、老後を健康で明るく楽しい生活を送っていただくために作られた施設です。

さらに、眼下に大野台大平原が見わたされ、極めて風光明媚な地で附近一帯は

「大野台ハイランド」「國民の森」として、一大レクリエーション施設が、整備されており、四季を通じて自然を満喫できる素晴らしい環境の中に建設されています。

この施設は五十二年五月にいよいよ開設されますが次のとおり入所希望者の取りまとめを行っておりますのでお知らせいたします。

▽入所者の資格△

- (一) 年令六十歳以上の方 (但し、夫婦の場合は一方が六十歳未満でもよい)
- (二) 健康で日常身の廻りの始末ができ共同生活に適する方。
- (三) 確実な身元保証人二名
- ▽入所料△
- (一) 毎月の区分により利用料を納入していただきます。(昭和五十一年十一月一日現在)
- A階層(市町村住民税非課税者)
- B階層(市町村住民税均等割納税者)
- 入所料一三、一六〇円
- C階層(A・B以外の者)

- (一) 入所料一四、六六〇円
- (二) 冬期間(十二月一〜三月)は右の入所料の外に毎月三、二〇〇円が追加算入されます。
- (三) 上記入所料は、厚生省の基準により改定されることになっております。
- ▽日常生活△
- 食事や健康管理に特に配慮され、特にきめられた日程以外は、自由に外出、宿泊ができます。
- さらに、園芸、民謡、踊りなどの活動も自由に楽しめるよう企画されております。
- ▽入所についての問合せ及び申込み△
- 入所についての問合せ及び

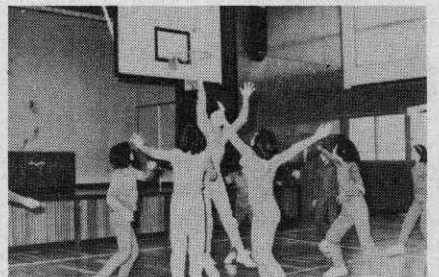
頑張れ、全県大会出場

東小女子バスケット

合川東小学校(校長飛沢輝文)の女子バスケットクラブは先に開かれた郡市(大館・北秋・鹿角)大会の決勝で大館、城西小学校を下し優勝、明春一月八日、九日の両日秋田市の県立体育館で行われる、全県小学校ミニバスケットボール大会に出場することになりました。

同校では昨年に体育館が改築完成されたのを機会に本格的にクラブを結成しましたが熱心な練習と指導により女子チーム(部員、二〇名)が晴れの出場を決めました。

大会を前に、昨年の全国大会で活躍した青年会のバスケットクラブの指導を受けるなど連日猛練習を続けており、その活躍が期待されております。



善意ありがとう

歳末たすけあい運動 目標額大幅に上まわる

昭和五十一年度の「歳末たすけあい運動」は、町民の皆様の暖かい協力により、好成績をおさめることができました。

「みんなで明るいお正月を...」と、昨年十二月に行われた歳末たすけあい募金には、戸別募金四十四万九千五百四十円(二十四十七世帯)、また、合川町建設業協会など篤志募金五十七万二千九百二十円(合計金額百二十三万四千六百六十円)と目標額八十三万三千八百円を大幅に上まわりました。

町では、さつきいろいろのな事情で困っている家庭や長期入院療養者及び施設などの方々に、日赤奉仕団民生委員などの協力を得てお助けしました。

見舞いを受けた方々から、たくさんのお礼状が届いております。

◆義援金配分内訳

- 長期入院者(夏季) 五八、〇〇〇円
- 長期入院者(六カ月以上) 二二八、〇〇〇円
- 施設入所者 二〇、〇〇〇部
- 老人施設二八、〇〇〇円
- 救護施設四〇、〇〇〇円
- 生活保護世帯 九〇、〇〇〇円
- ひとり暮らし老人世帯 七五、〇〇〇円
- 盲ろうたけり老人世帯 六〇、〇〇〇円
- 心身障害児者 三二、〇〇〇円
- 身体障害児者 八〇、〇〇〇円
- 若年母子世帯

合川町建設業協会 一〇六、〇〇〇円

秋田県救災協会 二二五、四六〇円

篤志募金内訳

- 合川町製材協会 一五〇、〇〇〇円
- 合川町製材協会 一五、〇〇〇円
- 米倉木材興業KK 八、〇〇〇円
- 合川町縫製KK 二〇、〇〇〇円
- 秋北縫製 一〇、〇〇〇円
- 後藤商事 二〇、〇〇〇円
- 米倉石油店 二〇、〇〇〇円
- 村駒商会 三〇、〇〇〇円
- 秋田ライオンズクラブ 一〇九、九六〇円
- 合川水道施設工業所 三〇、〇〇〇円
- 南小五年一同一、五〇〇円
- 米倉印刷所 二〇、〇〇〇円
- 合川農協 二〇、〇〇〇円
- ライフルマンKK 五〇、〇〇〇円
- 東北電気工事KK 一〇、〇〇〇円
- 商工会青年部 二〇、〇〇〇部
- バンドー被服KK 三〇、〇〇〇円
- 身障協会役員五、四六〇円
- なお、義援品として、合川マーケット小笠原商店・タオル、西根田金田喜代之商店・靴下、靴下カバー、西根田金田アキ商店・手袋、雪田部落・紳士用コート、婦人、子供用セーターをいただきました。
- 町民の皆様のおかげで協力ありがとうございました。

路上の駐車はやめましょう

いよいよ本格的な雪の季節を迎えて、これからは、町内でも除雪ローダーによる除雪が行われます。

冬期間、除雪のじゃまになる路上駐車はやめて下さい。

郵便局 替の手続きはお済みですか。

この制度は、利子が有利になる手続で、昭和49年9月23日以前にお預けになった定期貯金(割増金付定期貯金、利子分割払い扱い定期貯金を除く)で取扱い締切りが昭和52年1月13日となっておりますので、まだお済みでない方は、お手もとの証書をお確かめのうえお早目にお近くの郵便局で手続きをお願いします。

所得税の確定申告のお知らせ

営業者の内白色申告者に対する昭和五十一年度分確定申告の説明会を次の日程で行いますので多数おいで下さい。

大館税務署

記 期日 二月三日(木)

午後一時三十分

一、場所 合川町公民館

正月帰省懇談会 季節労働者互助会

就労先の情報交換、就労期間中の郷里の話題など畠山町長を囲んで懇談しますので多数ご参加ください。

とき 一月二日 (午後一時三十分)

ところ 合川町公民館

みんなの広場

地域活動だより

婦人の生き方を考える

駅前婦人学級

十一月七日、駅前公民館で次の開設を約束し合い、では、主事福岡エイさん、支部長佐藤キナさんの世話で婦人学級を開設しました。

午前中は、「地域婦人会の意義と必要性」土濃塚婦人会長と、「婦人の生き方について」河田社教主事の講話を中心に学習を深めました。

午後には、更にレクリエーションを通して、みんなで楽しく懇親を深め、すっかりリラックスした雰囲気になりました。

そして、最後に、みんな

地域連帯学習会

西根田公民館

十一月二十一日、西根田公民館(部落委員長金田雄・主事金田忠雄・金田七左エ門)では、部落住民総参加の地域連帯学習会を行いました。

午前中は「わたしたちの暮らし」、最後に「わたしたちの暮らし」の作り方の伝達がなされ、

「スを見学学習し、午後は四班に分かれ、それぞれの会場において心ゆくまで懇親を深め連帯の輪を広げました。

特にこのたびは、部落住民総参加の学習会であったこと、部落と公民館の有機的な連携で行ったこと、不備な施設の不自由さを工夫しながら連帯学習の場を設定したことなどが地域学習活動の意義を更に大きくしたものといえます。

ひと味ちがう料理のつくり方

芹沢婦人学級

芹沢栄改リナー料理講習会は十二月十日(金)部落公民館で開催され、町公民館栄改リナー学級に参加している土濃塚ヒデさん、土濃塚マユエさんから「かぼちゃとり肉のあげ煮」「白菜と肉だんごのスープ」の作り方の伝達がなされ、

公民館のイベント

道城チーム初優勝

駅前チーム健闘三位

合川町家庭バレーボール大会

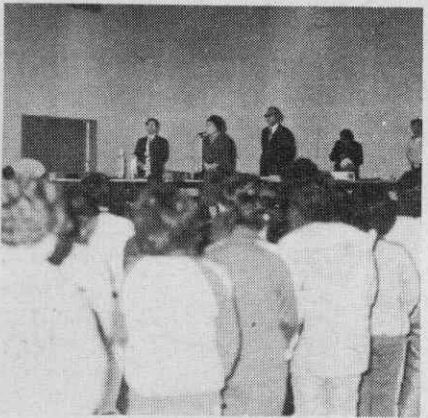
第八回婦人家庭バレーボール大会は、十二月十九日(日)午前九時から合川中学校体育館で開催され、十チーム二百名の参加と、練習で名コーチぶりを発揮しただんなさんやごもたちの声援でにぎわいました。

今大会をかえりみずと道城チームが接戦の末川井チームを二対〇で破り念願の初優勝、駅前チームの台頭、上杉・川井チームの後

などが目立ちました。参加チームと成績は次のとおりです。

優勝 道城チーム
準優勝 川井Aチーム
第三位 駅前チーム

上杉Bチーム
敢闘賞 羽根山チーム
上杉Aチーム、下杉チーム



開会式



下杉対川井戦



「ふだんなに気なしに使用している材料もひとつ手を加えるとこんなにウマくなる」と参加した高谷チヨさんは話していました。

「合川カルタ」を募集(広報あいかわ、第二二八号)

母・イチさんの香典返しにかえて二万円
母・ナカさんの香典返しにかえて二万円
母・清五郎さんの香典返しにかえて二万円

追加募集について

「合川カルタ」を募集(広報あいかわ、第二二八号)にかえて二万円

母・イチさんの香典返しにかえて二万円
母・ナカさんの香典返しにかえて二万円
母・清五郎さんの香典返しにかえて二万円

善意のご寄付

次の方々から、故人の香典返しにかえて尊い浄財の寄付をいただきました。

町の社会福祉協議会の活動費に繰り入れて有効に役立たせることにいたしました。

紙上を通じて厚くお礼申しあげます。

(社会福祉法人 合川町社会福祉協議会)

○加藤光雄(東根田) 母・ナカさんの香典返しにかえて二万円
○伊藤福司(雪田) 妻・ミサさんの香典返しにかえて一万円
○斎藤栄子(駅前) 父・新吉さんの香典返しにかえて二万円
○佐藤清治(八幡岱) 父・清五郎さんの香典返しにかえて一万円

冬期町民講座開設のお知らせ

町民のみなさまに日常生活の中で趣味と実益をかね楽しく学習していただくために、公民館では冬期町民講座を開設するため、このほど受講者の申し込みを締め切りましたが、次の講座については、再募集しますので受講を希望される方は、申し込んで下さい。

- 募集講座Ⅱ 社交ダンス・和裁・孔版・詩吟
 - 募集締め〓一月七日(金)
 - 申し込み先Ⅱ合川町公民館(電話でも結構です)
- 尚、今回の募集で定数に満たない場合は、その講座を中止することがあります。
1. 開設期間 一月〜四月
2. 開設場所 合川町公民館
3. 受講料 学習資料代等
4. 予定される講座は

No.	講座内容	開設回数	内容
1	吟	月 2 回	一般対象(初心者)
2	社交ダンス	月 2 回	生活技術講座
3	和裁	週 2 回	内容に応じて個別指導する
4	編調	月 1 回	婦人対象
5	調理	月 2 回	一般対象(初歩的なもの)
6	手孔	月 2 回	一般対象(初歩的なうたとおどり)
7	民謡	月 2 回	
8	書道	月 2 回	
9	道	月 2 回	

公民館図書紹介

出稼ぎの記録。続・出稼

油断大敵
火の用心

52年成人式のお知らせ

昭和52年の成人式は次の要項で開催することになり、その準備を進めておりますが、新成人該当のみなさんおよび家族の方々のご協力をお願いいたします。

- 日時** 昭和52年1月6日(木) 午前9時30分から午後3時まで
 - 場所** 合川町駅前 合川町公民館
 - 式の主な内容** 式典 記念講演 新成人のつどい
- 新成人該当者(昭和31年4月2日から昭和32年4月2日の間に生れた人。)

成人記念作文の募集について

成人となった意義を表現するものであれば題名、内容を問わない。
詳しくは合川町公民館(TEL2114)に問合わせください。

- 成田正一(大内沢) 父・佐五郎さんの香典返しにかえて一万円
- 佐藤清治(八幡岱) 父・清五郎さんの香典返しにかえて一万円
- 伊藤福司(雪田) 妻・ミサさんの香典返しにかえて一万円
- 斎藤栄子(駅前) 父・新吉さんの香典返しにかえて二万円
- 佐藤清治(八幡岱) 父・清五郎さんの香典返しにかえて一万円
- 伊藤勝郎(杉山田) 父・末吉さんの香典返しにかえて一万円
- 中島福治(金沢) 父・多三郎さんの香典返しにかえて二万円
- 成田正一(大内沢) 父・佐五郎さんの香典返しにかえて一万円
- 正田忠五郎(上杉) 妻・イサさんの香典返しにかえて三万円
- 工藤 実(上杉) 父・惣之助さんの香典返しにかえて二万円
- 伊藤勝郎(杉山田) 父・末吉さんの香典返しにかえて一万円
- 中島福治(金沢) 父・多三郎さんの香典返しにかえて二万円
- 成田正一(大内沢) 父・佐五郎さんの香典返しにかえて一万円
- 次郎長女(下杉)、今泉重希子・良作長女(道城)、斎藤大介・辰美長男(駅前) 松橋 謙・田加生長男(三里)、小野一俊・良二長男(木戸石)、藤岡岳之・栄一長男(羽立)、桜田和志・幸男二男(東根田)、安部和枝・忠雄長女(新田目) 二階堂 仁・甚二男(上杉)、中島健二・次男二男(新田目)、藤田昭広・昭男長男(八幡岱)永井真澄・隆志長女(上杉)
- 謹んでごめいふくをお祈り申し上げます。
- 柳谷コノ・直雄母(木戸石)、佐藤清五郎・清治父(八幡岱)、伊藤ミサ・福司妻(雪田)、成田佐五郎・正一父(大内沢)、庄司セキ・富夫母(李倍)、伊藤末吉・本人(杉山田)、鈴木庫吉・本人(鎌沢)、西村広子・忠母(鎌沢)、正田イサ・忠五郎妻(上杉) 金田吉次・本人(摩当)、工藤惣之助・本人(上杉)、桜田徳雄・本人(東根田) 中島多三郎・本人(金沢)

慶弔だより

自 十月二十日
至十二月二十日

○おめでとうご健康をお祈りいたします。

木村紀子・八一郎二女(下杉)、木村ちさと・幸